

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	管理栄養士国家試験費	事業開始年度	昭和38年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	生活習慣病対策室	生活習慣病対策室 宮崎 雅則		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	栄養士法第2条第3項、第3条の2第2項、第4条第3項及び第4項、第5条の2	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	栄養士法に基づき管理栄養士の資質を確保するため、適正に管理栄養士国家試験の実施及び管理栄養士免許証の交付・登録等を行う。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>1. 管理栄養士国家試験の実施及び管理栄養士国家試験委員会の運営</p> <p>2. 管理栄養士国家試験合格者に対し管理栄養士免許を交付し管理栄養士名簿に登録する</p> <p>3. 試験問題を管理し、試験問題の質的向上を図る</p> <p>4. 管理栄養士名簿登録事項の管理</p> <p>【栄養士法に規定する事業】</p> <p>①管理栄養士の免許は、管理栄養士国家試験に合格した者に対して、厚生労働大臣が与える。(第2条第3項)</p> <p>②厚生労働省に管理栄養士名簿を備え、管理栄養士の免許に関する事項を登録する。(第3条の2第2項)</p> <p>③管理栄養士の免許は、厚生労働大臣が管理栄養士名簿に登録することによって行う。(第4条第3項)</p> <p>④厚生労働大臣は、管理栄養士の免許を与えたときは、管理栄養士免許証を交付する。(第4条第4項)</p> <p>⑤厚生労働大臣は、毎年少なくとも1回、管理栄養士として必要な知識及び技能について、管理栄養士国家試験を行う。(第5条の2)</p>					
実施状況	第24回管理栄養士国家試験(平成22年3月21日)、受験者数:25,047名、合格者数:8,058名、管理栄養士免許証新規交付数:6,764件、試験問題:200問、不適切問題:2問(複数回答、採点除外)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	47	48	46	46	46
	執行額	44	45	42		
	執行率	93.6	93.8	91.3		
	総事業費(執行ベース)	44	45	42		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	国において直接執行しており把握している				
	見直しの余地	栄養士法に基づく管理栄養士国家試験の実施及び管理栄養士免許証の交付のために必要な経費である。本事業の予算の執行率は過去3カ年9割を超えており、予算額については適切であると考えられる。				
予算・監視の効率化	管理栄養士国家試験費については、栄養士法に基づく必要な事業であり、予算の執行の観点からも概ね妥当であるが、引き続き適切な予算執行に努めること。					
補記	管理栄養士とは、栄養士法第1条第2項に基づき、厚生労働大臣の免許を受けて、管理栄養士の名称を用いて、①傷病者に対する療養のため必要な栄養の指導、②個人の身体の状況、栄養状態等に応じた高度の専門的知識及び技術を要する健康の保持増進のための栄養の指導③特定多数人に対して継続的に食事を供給する施設における利用者の身体の状況、栄養状態、利用の状況等に応じた特別の配慮を必要とする給食管理及びこれらの施設に対する栄養改善上必要な指導等を行うことを業とする者をいう。					

厚生労働省  
42百万円

国家試験問題作成、管理栄養士免許証交付



【随意契約】

A.民間業者(16) 29百万円

(内訳)上位7者

(独)国立印刷局 11百万円

(株)日本情報産業 9百万円

(株)大和綜合印刷 3百万円

(株)c 2百万円

(株)協新流通デベロッパー 1百万円

(株)明友 1百万円

(株)日本ユニシス・サプライ 1百万円

※以下は1万円単位

試験問題用紙等印刷、試験結果電算処理等  
管理栄養士名簿登録業務等、免許証作成業  
務等

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

うち事務費13百万円

A.(独)国立印刷局			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	国家試験問題印刷	11			
計		11	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)